

# ☆ 議会 すそ の



入園式（さくら保育園）

●22年度予算	2～3 ページ
●常任委員会審査	4～5 ページ
●一般質問(13人)	6～12 ページ
○選挙公約の実現に向けて	
○大橋市政5期目について	
○行財政改革	
○ブロードバンドの普及率は	
○市民協働によるまちづくりについて	
○財政破綻させないための施策について	
○その他	
●編集後記	12 ページ

## 3 月 定 例 会 日 程

2月24日(水)	本会議
2月26日(金)	本会議
3月3日(水)	現地視察
3月4日(木)	文教消防委員会
3月5日(金)	文教消防委員会
3月8日(月)	総務委員会
3月9日(火)	総務委員会
3月10日(水)	厚生委員会
3月11日(木)	厚生委員会
3月15日(月)	産業建設水道委員会
3月16日(火)	産業建設水道委員会
3月17日(水)	本会議、一般質問
3月18日(木)	本会議、一般質問
3月23日(火)	本会議、一般質問
3月24日(水)	本会議

3 月 定 例 会

# 3月定例会主要内容

## 平成22年度一般会計予算は201億6千万円！

◆3月定例会は平成22年度一般会計当初予算や条例案件、平成21年度補正予算などを審査し、すべての議案を原案通り可決しました。

### 【一般会計当初予算】

#### 《歳出》

前年度比7～10%の削減を基本としたこと及び市税還付金、企業誘致補助金、須山分遣所建設、人件費などの大幅な減額により、予算全体を縮小した。

#### 《歳入》

市税収入が前年度当初比で11億5千889万2千円の大幅な減となる90億3千729万3千円を見込んだ。

財源不足については、財政調整基金等約30億円の基金繰入と臨時財政対策債6億6千万円の借入れ等で補てんする。

### 主な新規事業について

#### ★「子ども手当事業」

次代を担う児童の健全育成と資質向上を目的とした支援を行う。

#### ★「私立幼稚園授業料負担軽減補助事業」

私立幼稚園の授業料と公立幼稚園の授業料を同額にして、保護者の負担を軽減する。

#### ★「路線バス利用者補助事業」

高齢者が路線バス及びタクシーを利用することに対して助成を行う。

#### ★「新富士裾野工業団地立地環境整備事業」

照明灯や案内看板等の立地整備を行う。

#### ★「重症心障害者施設建設費負担事業」

沼津市が建設予定の重症心障害者施設建設計画に対し応分の負担をする。

平成22年度各種会計予算総括表

(単位：千円)

会計別	年度	平成22年度	平成21年度	増減額	増減率
一般会計		20,160,000	20,420,000	△ 260,000	△ 1.3%
特別会計	国民健康保険	4,620,000	4,240,000	380,000	9.0%
	後期高齢者医療事業	348,000	371,500	△ 23,500	△ 6.3%
	老人保健	159	36,063	△ 35,904	△ 99.6%
	介護保険	2,136,000	2,086,000	50,000	2.4%
	土地取得	561	650	△ 89	△ 13.7%
	十里木高原簡易水道	53,260	55,000	△ 1,740	△ 3.2%
	下水道事業	1,213,600	1,215,000	△ 1,400	△ 0.1%
	墓地事業	321,000	0	321,000	皆増
	計	8,692,580	8,004,213	688,367	8.6%
水道事業会計		1,316,872	1,302,813	14,059	1.1%
合計		30,169,452	29,727,026	442,426	1.5%

## 大幅市民税減収の中 大型事業の対応は

**質** 一般会計予算の総額が大幅な減収の中で、過去5年間の平均予算総額とほぼ同程度となった主な要因は何か。

**答** 子ども手当の創設により、6億2千850万円の増額になった。また、公共事業等の大幅な削減で、市民生活や地域の活力へ影響が出ないよう削減幅を抑制した。

**質** 平成21年度末の市債（借金）残高と基金残高の見込みは。

**答** 市債残高は、187億5千492万円。一般会計に係る基金残高は112億9千900万円を見込む。

**質** 昨年度、7つの大型事業の先送りや事業費縮減が報告された。今後の大型事業の実施年度は。

**答** 障害者授産施設についてのみ事業費1億円で平成22年度に実施する。裾野駅自由通路等調査設計の事業費4千万円を予算化した。建設の時期は未定。道路新設改良事業は、平成21年度から予算規模を5億円から3億円に圧縮して対応。その他の事業は、財政状況の低迷が長引くことからさらに先送りする。

**質** 夕張市に職員を派遣することのことが、夕張市が財政再建団体となった要因を何と考えているか。

**答** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。



3歳児の定員が増えたいずみ幼稚園（稲荷）

**質** 昨年度、7つの大型事業の先送りや事業費縮減が報告された。今後の大型事業の実施年度は。

**答** 障害者授産施設についてのみ事業費1億円で平成22年度に実施する。裾野駅自由通路等調査設計の事業費4千万円を予算化した。建設の時期は未定。道路新設改良事業は、平成21年度から予算規模を5億円から3億円に圧縮して対応。その他の事業は、財政状況の低迷が長引くことからさらに先送りする。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** エネルギー政策の転換による石炭産業の衰退、観光開発事業の行き詰まり、地方交付税の削減など様々な社会的、経済的な要因が絡み合った。炭鉱閉山後の基盤整備費用と観光事業の過剰な投資。人件費の抑制も不十分であったと考えている。

**質** た市民ニーズが高い事業の展開と継続可能な運営が求められる。不況により以前のような税収は見込めないが、市民生活に激変が出ては困る。今後、段階的に予算規模を縮小する必要がある。このような考えで予算編成を行った。スクラップ&ビルドで新しい予算編成はできなかったのか。

**答** 毎年、事業の継続、休止等について評価する。財政的に厳しい時は、新規事業の繰り延べ、事業費の削減を行う。スクラップ&ビルドは事業の仕分けにより行う必要があり、新年度には実施する。

### 一般会計予算の討論（要旨）

#### 反対討論（大庭高志）

法人市民税が2年連続で2億5千万円で好調時の15分の1以下であり、世界経済の動向から税収の復活の見通しが甘すぎる。都市間競争の命運を握る裾野駅西整備の道筋を付けるためにも、また、市民協働を謳うのでも、税の上乗せ直接還元方式を改める時期に。200億円超の一般会計予算規模は、後年に負担をかけ、反対。

#### 賛成討論（杉本平治）

平成22年度予算については、歳入の根幹である市税の大幅な減収にもかかわらず、市民サービスが低下しないよう優先度を見極めた予算配分となっている。したがって、市民の安全安心が損なわれる事のない予算編成と認められるので、賛成する。

#### 反対討論（小澤良一）

財政危機の中、歳出予算の一律減額（7〜10%）により、市民生活の安心安全を削減し

- ※1 7つの大型事業
- 1 温水プール建設事業
- 2 福祉センター建替え事業
- 3 障害者福祉施設建設事業

- 4 斎場基本構想策定事業
- 5 裾野駅自由通路及び駅舎建設事業
- 6 緊急地方道路整備事業（1-15号線 トヨタ付近）
- 7 道路新設改良事業（当初予算5億円→3億円）



障害者福祉施設建設予定地（石脇）



市営墓地建設地視察（総務委員会）



陸上競技場視察（文教消防委員会）

文教消防委員会

消防本部の審査

予算総額と特記事項

消防費は7億9千963万円で、一般会計の4.0%である。県東部の消防広域化について制度設計に取り組んでゆく。

Q、消防団などの非常備消防の交付金減額は問題ないか。

A、全庁的な削減要求から、個々の団体と話し合って了解を頂いた。

教育部の審査

予算総額と特記事項

教育委員会関連予算は23億6千773万円で一般会計の11.7%である。私立幼稚園授業料負担軽減、深良小・東中体育館耐震補強、南小増築等を行う。

（給食管理室）

Q、給食費負担金は。

A、小、中学生とも月に千2百円で、予算減に伴う減額は今回は検討しなかった。

（鈴木図書館）

Q、東西公民館の事務補助委託の内容は。

A、これまでは土日祭日だけの委託だったが、全日委託する。人件費削減になる。

（生涯学習室）

Q、勤労青少年ホームはいくつまで使用するのか。

A、財政逼迫で見通しが立たない状況である。

（学校教育室）

Q、非常勤講師の減員は。

A、予算削減要求から、影響を最小限に留める7人減の61名とした。

Q、部活指導の状況は。

A、必ずしも適材適所とはいかない。苦勞しながら続けている。

（教育総務室）

Q、南小増築、東中体育館耐震補強などの、建設工事に伴う建物の雨漏り防止策は。

A、工事の施工監理を徹底する。

質疑終了後採決を行い、一般会計予算案は全会一致で可決された。



総務委員会

企画部の審査

Q、路線バス等公共交通機関利用者補助金の内容は。

A、高齢者を対象に1回利用につき、100円程度の補助を行う利用者増加を図りたい。

Q、行政評価支援システムの委託料550万円については。

A、行政評価を行うための電算システムを変更する経費が含まれ増額となる。

Q、22年度起債予定額として17億450万円を計上しているが。

A、起債として適する建設事業を選定した。財源不足を補てんするため、臨時財政対策債を6億6千万円借り入れる予定である。

Q、広報広聴活動費の2千178万9千円の減額の理由は。

A、減額の主なものは人件費で広報紙の編集を業者委託したことなどにより経費削減を図る。

Q、墓地事業特別会計の工事請負費1億433万4千円の内容は。

A、区画割工事に約6千万円、給水設備工事に約4千万円を計上している。

総務部の審査

Q、法人市民税の歳入予算の根拠については。

A、前年度対比で7億9千万円の減、2億5千万円を見込んでいる。20年度と21年度の申告状況を考慮している。

Q、滞納整理機構負担金の増額の理由は。

A、徴収実績に応じた負担方式が導入される。22年度の依頼件数は10件で、移管滞納額は3千191万1千円を予定。

Q、一般管理費の賃金の減額については。

A、臨時職員5名分の賃金を減額している。事務事業の精査や機構改革を実施し、全庁的に見直しを図っていく。

Q、庁舎耐震化事業の内容は。

A、耐震化は22年度・23年度の事業となる。中間免震工法により庁舎の耐震工事を行う。

一般会計予算に関して反対討論、賛成討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。他の特別会計は全会一致で可決。



宮川橋視察（産業建設水道委員会）



旧勤労青少年ホーム視察（厚生委員会）

厚生委員会

市民部の審査

○市民協働によるまちづくり推進計画に基づき、推進協議会を設置する。委員の公募も予定している。

○深良支所、須山支所では、用務員を廃止し、夜間、休日等は、機械警備になる。

○住宅用太陽光発電システム設置補助は、45基を見込んでいる。

○ブロック塀の撤去に対し、対象工事の2分の1の補助。

○新警察署設置に伴い、周辺道路の改良工事を行う。

○裾野長泉清掃施設組合の、いずみ苑の長寿命化のため、改修工事を行う。

○最終処分場の埋め立て可能な年数を算するため、管理適正化調査を実施する。

○チャイルドシート補助金は、上限1万円で、70台の見込み。

健康福祉部の審査

○特定健康診査、保健指導の実施等生活習慣病予防として、国民健康保険加入者に対して、1日人間ドック100名、脳ドック100名を予定。

○地域子育て事業費は、私立保育園のインフルエンザ関係の整備を行う予定。公立保育園は実施済。

○放課後児童室は、今年度より希望があれば、土曜日も開催する。市内の全放課後児童室が対象。

○子ども手当の支給方法は、郵送による送付申請の予定。

○虐待等、緊急を要する高齢者に対する一時措置対応は、市内の特別養護老人ホームを利用。

○旧勤労青少年ホームで筋力トレーニング事業を開始する。

○青少年の利用を考え、指導者の育成のための研修を予定。

○開設は、昼間は4月、夜間は5月頃。

○不妊治療費は、トータルで52件の見込み。なお、申請方法が1年間と緩やかになった。

○ヒブワクチン接種助成は、220人の見込み。妊婦健診補助は、750人の見込み。

○介護のための住宅改修費は68件の見込み。

○質疑終了後採択を行い、全予算案は全会一致で可決された。

産業建設水道委員会

産業建設部の審査

（農林振興室）

Q. 県営土地改良事業負担金の圃場整備の計画内容は。

A. 新規事業として、3カ年で深良新田の圃場整備のための基本調査・事業計画等の作成を行い、22年度は、市と県がそれぞれ150万円の負担で調査を実施。

（商工観光室）

Q. 消費生活振興費での各種相談事業で、夜間や休日の相談が可能にならないか。

A. 22年度体制で、司法書士とも相談していきたい。

（区画整理室）

Q. 仮換地指定される個々の地権者との交渉内容は、皆同じベースで行われるのか。

A. すべての地権者に公平公正な対応をし、委託調査等の進捗をはかっていく。

（建設管理室・建設室）

Q. 特定防衛施設整備事業で、5千万円の減額理由は何か。

A. 国のSACCO分の減額。

（都市計画室）  
Q. 深良新市街地対策で昨年作成した整備構想案について。

A. 22年度に都市計画室と企画部・協議会メンバーで新駅設置のための基本構想を作成し、J.R等と話し合っていくためのもの。

（建築住宅室）

Q. 狹隘道路拡幅助成金の補助要綱はどうなっているのか。

A. 4月1日付けで告示の予定。

水道部の審査

（水道総務室・水道建設室）

Q. 水道施設情報システム構築業務委託の内容は。

A. 本庁舎と石脇庁舎のすべての書類から管網図を入力し、どこにどういう管が埋設されているかが分かるシステムの構築。

（下水道室）

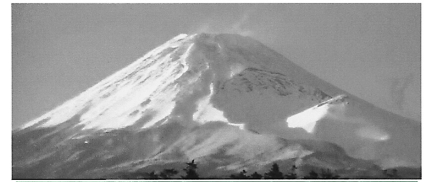
Q. 狩野川流域下水道西部処理区の建設負担金の増は。

A. 20・21年度分の負担割合が12.8%から16.4%となったため。

一般会計予算に対し、反対

討論があったが、採決の結果、賛成多数で原案可決。他の会計は全会一致で原案可決。

※1 SACCO 沖縄の負担軽減を図るため東富士演習場での訓練を実施することによる防衛の補助金の関係。



# 一般質問

## 大橋市長5期目選挙公約の 実現に向けて

杉 すぎ  
山 やま  
利 とし  
博 ひろ

**質** 平成22年度予算の中で盛り込んだ約束はありますか。

**答** 私立幼稚園授業料の公立幼稚園との同額化、お年寄りへのタクシー・バス利用助成、障害者授産施設建設事業、保育園定員増にもつながる富岡保育園改修事業、小・

中学校施設の耐震化の前倒し、庁舎耐震化などがあげられる。今回の予算に盛り込まなかった約束は何で、それぞれいつまでに実現するのか。

**答** 短期的なものと、中・長期的なものがある。市民ニーズ、財源、手法等と関係してくるため、ご意見をうかがいながら、実現に向け今後検討していきたいと考えている。

**質** それぞれの約束を実現するための予算はどれくらいか。

**答** 新規事業のみで捉えると私立幼稚園授業料の公立幼稚園との同額化や、住民基本台帳カードを所持する70歳

## 大橋市政5期目と 行政組織と役職について

杉 すぎ  
本 もと  
和 かず  
男 お

**質** 行政運営について、ファミリー的とチーム裾野ではどう違うのか。

**答** ファミリーとは、連帯を深め、親の指導のもと、職務に頑張ってもらいたいとの意であり、チームとは、目的のための集団を指すので、しっかりと目的を強く意識して、職務に、取り組むようにとの意で申し上げた。

**質** 副市長の廃止について。

**答** 財政ひっ迫のおり、歳出の見直しは喫緊の課題であり、特別職についても聖域はないと考えた。

**質** 部長兼理事職2名の設置について。

**答** 行財政改革と戦略的まちづくりが喫緊の課題として専門的に取り組む必要がある

**質** 庁舎耐震工事について5階の改築は。

**答** 在来工法の鉄骨ブレースで補強するには5階フロアも改修が必要であったが、耐震技術の進歩や専門家の調査で免震工法で改修可能のため、5階フロアを触れることなく、免震工事が可能となった。今後、模様替え等は耐震補強工事着手後に検討したい。



議場で説明する大橋市長

以上の方へのタクシー・バス利用助成等があり、それらは2千461万6千円である。

**質** 約束を実現するためには、今後何をどうするのか。

**答** 行財政改革と市民協働を進めながら優先順位を厳選し、出来るものから進めて行きたいと考えている。



市役所5階フロア



# 一般質問

## 行財政改革について

ふた 二  
見み  
栄えい  
いち 一

**質** 市税の滞納金の徴収率アップをどのように向上させるか。

**答** 納付の相談や高額滞納者については、滞納整理機構に移管して、公平公正の立場から納付していただく。

**質** 行政評価を踏まえて企画立案されたものは、今回の予算立案にどのように反映させたのか。

**答** 重点施策以外はシーリングをかけて削減を行った。

**質** 平成22年度の事業展開において、どのようなチェック機構によって展開していくのか。

**答** 事務事業の評価、予算の枠配分のチェックを関係部署で行っている。行政評価については新たなシステムを検討している。



窓口イメージ（管理納税室）

**質** 22年度予算立案において、一律10%の削減を行ったが、今後も一律で行うのか。

**答** 一律の削減だけでなく内容の似通ったものの統合や補助金の必要性や補助内容についても精査していく。

**質** 「行政改革」を「行政経営改革」に変更して活動をしたらどうか。

**答** 次期総合計画のなかで行政経営改革に変更する。

## ブロードバンド（インターネット）の普及率は

ち 土  
や 屋  
あつ 篤  
お 男

**質** 5期目市政に対してのポリシイを伺う。

**答** 暮らし満足日本一を目指していくもので、安全安心、快適に暮らせるとともに子どもたちを含め、夢を持てるまちづくりをしていくことが私の考えである。

**質** インターネットが受けられない地域の解消は、ブロードバンド網の世帯普及率は、57%程度と推測している。光回線を受けられないとされた地域については、事業が実施されているようである。

**答** 電子政府・電子自治体クラウドへの対応策は、

**質** 自治体クラウド開発実証事業の実施結果に注意し、国・県からの指導等を待って、対応策を検討していきたい。

**質** 地上デジタル放送開始が来年度だが、市内の難視聴地

域の存在と、その対策について。

**答** 難視聴地域については、十里木地区・御宿新田区が確認されている。十里木地区は中継所を建設することになるが、御宿新田地区は総務省と放送事業者が対応を協議している。

**質** 観光圏制度を利用した誘客策と、観光基本計画について。

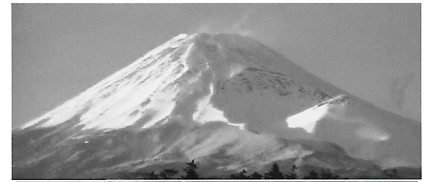
**答** 観光圏整備実施計画は、具体的な協議までには至っていない。観光基本計画は、裾野の地域資源・観光資源と人を結びつける誘客・PRを基本計画で定めていく。

**質** 地上デジタル放送開始が来年度だが、市内の難視聴地



地上デジタルでわからない時は0570-07-0101まで

※1 自治体クラウド 近年活用されているクラウドコンピューティングを電子自治体の基盤構築に活用していこうとするもの。



# 一般質問

## 平成22年度市民協働の取組み 深良新駅周辺整備について

**質** 新しい公共として、市民と行政がお互いに協力し

元気な町にしていくために、市民協働への今年度の取り組み、活動拠点の設置、担当窓口の明確化、職員の市民協働意識の醸成等はいかがか。

**答** 市民と行政による協議会の中で議論を重ね、関係部署とも協議し、より良い施設並びにシステム構築に取り組んでいく。市民協働によるまちづくり推進計画策定は、

地域振興室が担当する。市民協働の担い手の一方は市の職員である。職員が協働に対する理解を深め、意識向上を図るために、先進例学習や体験学習の実施を検討したいと考えている。市民や団体等の合同研修の開催、市や市民・団体が開催する研修等へ相互参加も検討したい。

市民協働の担い手の一方は市の職員である。職員が協働に対する理解を深め、意識向上を図るために、先進例学習や体験学習の実施を検討したいと考えている。市民や団体等の合同研修の開催、市や市民・団体が開催する研修等へ相互参加も検討したい。



新駅設置を求める看板（深良）

増 **田** **喜代子**

**質** ここ22年間の五地区の人口推移は、深良地区だけ

減少している現状だが、周辺整備、中間駅設置はいかがか。

**答** 深良地区まちづくり協議会が発足され、深良地区

の将来にわたるあるべき姿等が検討されている。このなか

## 財政破綻させないための 具体的施策について伺う

**質** 経済不況下における財政危機の波を乗り切る為に、

トップリーダー（市長）として財政破綻させないための行財政改革の施策推進について伺う。

**答** 事務事業に係るコストや時間、効果等、細部まで検証し無駄を省く。ファルマ

バレー構想と連携した企業誘致を推進し、税収の確保、雇用の創出を図り、健全財政を堅持する。

渡 **部** **昭三**

**質** 大橋市政5期目にあたり市民へ約束された政策の

実現に向けて、今、あらためて決意を伺う。

**答** 今まで培った知識・経験を活かし、不転の決意

を持って、行財政改革と市民協働を推し進め、暮らし満足



全区画の企業が決まった新富士裾野工業団地（須山）





# 一般質問

## 行財政改革の推進と 脳脊髄液減少症について

三み 富とみ 美み 代よ 子こ

**質** 事務事業の見直しを推進するための取り組みについて伺う。

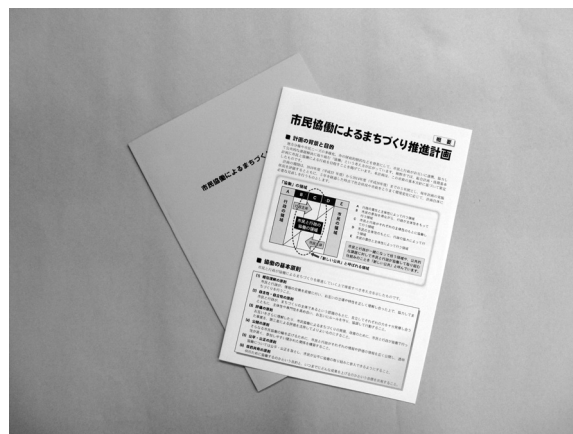
**答** 事務事業に係る無駄を省き、民間委託、市民協働による新たな公共サービスの確立により、行政運営を根本から見直す。

**質** 市民協働によるまちづくりについて、市民への対応と今後の取り組みを伺う。

**答** 市民の理解と協力が不可欠であり、先ず地域リーダーに市政懇談会の中で説明し、理解を得る。

**質** 職員の意識改革を推進するための具体策を伺う。

**答** 職員の意識改革と資質の向上を図り、組織全体のマネジメント機能強化を目指すため、研修事業の充実と目標管理をとり入れた人事評価制度の導入を考



市民協働によるまちづくり推進計画

えている。  
**質** 学校での「脳脊髄液減少症」の周知や対応について伺う。

**答** 周知や対応については、4月に各家庭から提出される「保健調査票」や「家庭環境調査票」を基に、直接保護者と話をしていく。

## 仕分け

小こ 林ばやし 俊しゅん



静岡県が実施した事業仕分け（平成21年10月）

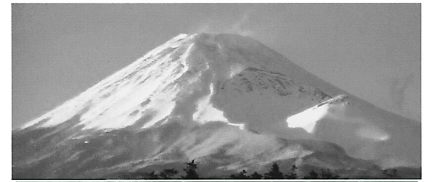
**質** 裾野市の厳しい財政状況に対応し、徹底した行財政改革に取り組む必要がある。その為には事業の内容と費用を市民に分かる形で示す必要がある。その為の方法の1つが仕分けである。

仕分けを行った自治体では、職員の意識改革や、市民の行政に対する理解を深める面からも好影響があったとの声がある。裾野市でも来る22年度当初から、事業の仕分けをおこなっていくにはありませ

んか。

**答** 厳しい財政状況は数年間続くことが予測される。市民の負担増や、サービスの低下にならないように配慮しながら、予算総額を縮小させる必要がある。

そのためには、どのような方法による取り組みが良いのか、新年度に入ったら早急な検討し方針を定めなければならぬと考えている。



# 一般質問

## 大橋市政の運営方法と 市民協働の推進について



進む区画整理 (平松)

大 おお  
庭 ば  
高 たか  
志 し

**質** 借地料、補償料は事業毎に単価のバラツキがある。

**答** 一元化して扱うべきではないか。

**質** 一元化については組織の見直しの中で検討する。

**質** 補助団体への監査で担当者は資材や預金等をどこまで立ち入って把握できているのか。

**答** 資材については、写真、領収書の写しにより確認している。

**質** 市民協働推進計画は総合計画での裏付けが必要。

**答** 総合計画策定の中で、取り入れていく必要があると考えている。

## 監査機能の充実と 新公会計制度の導入について

岩 いわ  
田 た  
広 ひろ  
行 ゆき

**質** 職員OBの代表監査委員就任の是正等、監査機能の充実に、どう取り組むのか。

**答** 現体制の監査委員からは的確な意見・指導をいただいております。十分に機能を発揮、充実していると認識している。監査意見や指導を庁議などで周知徹底し、効率的・効果的な行政運営に努める。

**質** 行財政改革に向け、公会計士導入はどうか。

**答** 今後の公会計制度の改正にあわせて検討する。

**質** 公有財産の全てを洗い出し、10月の会計ソフト切り替え時に、公会計基準モデルを導入すべきと考えるがどうか。

**答** 公会計基準モデルへの切り替えは、総務省からの正式通知など、動向を見ながら対応していきたいと考える。

**質** 事務事業抜本改革と職員意識改革により、振興公社は、どのように改善されたのか。他の事業成果はどうか。

**答** 振興公社は、指定管理者制度の導入を通じて、人件費などの経費削減効果が図られた。事務事業評価の効果は、職員からの事務改善提案として現れている。

**質** 市長の言う市民中心主義の街の将来像とは何か。

**答** 市民福祉・生活向上のため、それは暮らし満足の上である。

**質** 財源確保には安定した固定資産税増のため駅西區画整理事業の継続推進が必要では。

**答** まちづくりはトータルバランス、地域特性を考慮し、元気あるまちづくり施策を、財政状況を見ながら推進していく。



振興公社が指定管理者のヘルシーパーク



# 一般質問

駅西事業は平成28年度までに  
事業完了するのか

岡 おか  
本 もと  
和 かず  
枝 え

**質** 国からの補助金は減り、市の借が増える駅西区画整理事業は、平成28年度で事業完了するのか。財政危機の今、事業見直しが必要では。

**答** 現在の施工状況からみて期間内での完了は困難。事業の進行状況が目に見えるようになり、

事業への理解が深まっていると考えている。根本的な見直しは考えず、予算の範囲内で整備を進めていく。

**質** 通学路や、畑、用水路等、まだ土砂流失が見られ、ますます危険になった東中学校南側谷間の土砂投入。施工事業者への対応は。

**答** 中止命令書を事業主へ送付した。赤道の流出土砂の撤去を工事施工者に求めるべく、「所有権に基づく排除請求」を弁護士と相談して対



核兵器廃絶平和都市宣言（御殿場市）

応ずる。

**質** 裾野市でも「非核平和都市宣言」の制定を。

**答** わが国は唯一の被爆国であり、核兵器廃絶への願いは強く持っているが、宣言を制定すべきかどうかは、市民の機運や議会の議論・決議などの動きを見ながら検討すべきものと考ええる。

岩波駅にエレベーターは  
設置されるのか

小 お  
澤 さわ  
良 りょう  
一 いち

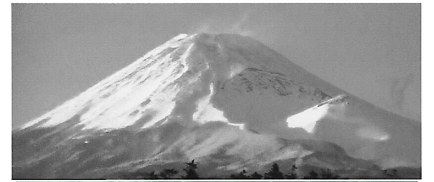
**質** 岩波駅は階段を昇降しなければならず、高齢者や体の弱い人は苦勞である。市長は選挙でエレベーター設置を約束したが、鉄道会社とのJR東海の協力は得られるのか。市は設置に向けてどう動くのか。

**答** 岩波駅は、乗降客数・高低差について、交通バリアフリー法による段差解消のためのエレベーター設置が義務となる条件にはない。県の交通政策関連部局などと調整しながら推進を図っていき



岩波駅

**答** 総務省所管の補助「ふるさと農道整備事業」を予定しており、事業仕分けでは廃止の対象になってはいない。国の財政状況から考えて樂觀はできないので、継続的に県など関係機関に要望していく。



# 一般質問

## 大橋市政5期目を迎え、行政運営について伺う

勝かつ 又また 明あきら

**質** 市街地の道路整備や宅地化をどのように進めるのか伺う。

**答** 平松深良線などの都市計画道路の整備を積極的に推進し、ミニ区画整理などの検討を進めていく。

**質** 副市長が1名減となったことについて、条例の改正がなされないのは、裾野市副市長定数条例に違反するのではないか、見解を伺う。

**答** 財政ひっ迫のおり、聖域なき行財政改革の推進のためには副市長などの特別職

も例外ではない。副市長の人数は現在検討中で、考えがまとまった段階で条例の改正などを行いたい。上限規定という地方自治法の解釈もあり、違法とは考えていない。

**質** 市民協働のための基金（マッチングギフト方式）創設について伺う。

**答** 現在の寄付は社会福祉事業基金への積み立てが大半。市民協働を目的とした寄付があった段階で検討したいと考える。



区画整理され整備された街並み（伊豆島田）

ご意見・ご質問をお待ちしております。



- 6月定例会は6月10日(内々定)からの予定です。議会の活性化の為にも多くの市民の皆様のお傍聴をお待ちしております。
- 3月定例会は55名の方が傍聴されました。

●あて先 〒410-1192  
裾野市佐野1059 市役所内議会事務局  
☎995-1839(直通) ☎993-7546  
E-mail: gikai@city.susono.shizuoka.jp

裾野市のホームページで  
議会をチェックしよう!

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/>

## 編集後記

▼新年度が始まりました。今年市内小学校の新生徒は506人。学校生活は楽しいですか。

▼三月定例会。一般質問では、5期目を迎えた大橋市長に対し、選挙公約の実現、行財政改革、市民協働のまちづくりなどの課題に集中しました。

▼1月の市議会議員補欠選挙で当選された2議員に、三月定例会を終えての感想を聞きました。『裾野市の将来、また、市民の豊かな生活のため、自身の役割と責任を感じ、より一層切磋琢磨していきたいと思えます。(賀茂博美議員)』

『膨大な資料と数字の議員研修から、即、本会議。一票の表決に、住民代表の職責と重圧を痛感しました。(岩田広行議員)』

▼夕張ショックでは、議会のあり方もクローズアップ。裾野市議会で「議会基本条例」の制定に向け動き出しました。ご意見をお寄せください。

## 編集委員

委員	委員	委員	副委員長	委員長
岡本和枝	勝又明	増田喜代子	三富美代子	吉岡隆夫